

しずおか 県民だより! 月号



”ふじのくに”から

日本の理想郷づくりに挑む



静岡県知事 川勝平太

明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

ヒト、モノ、情報が国境を越え活発に行き交う大交流時代にあつては、人々の憧れを集め、誇りを持った生き方を実現できる国づくり、地域づくりが大切になります。

私たちの富士山は、日本の最高峰というばかりでなく、古から山岳信仰の対象として崇められ、また芸術文化の源泉として愛され、清らかな水を恵んで生活・生命を育む神のごとき存在として尊ばれてきましたが、まさに、本県を富士のごとく人々の心を惹きつける地域にしていきたいと考えます。

昨夏八月八日、私は念願の富士登山に挑み、神々しい景観の中で、心の底から「富士山を世界文化遺産に」、その麓の地に地域主権の範となるような「ふじのくに」をつくる、そして、世界平和に通じる「和の文明づくりに貢献したい」という三つの想いを胸深く刻んだ次第であります。

本年は、富士山を最も美しく仰ぎ見ることのできる早春の二月に、「富士見の祭典」を催し、国内外の皆様とともに富士山を寿ぎ、平成二十三年二月二十三日の「富士山の日」をもって、気持ちを新たに「富国・有徳の理想郷ふじのくに」づくりを推進してまいります。

さらに、富士山静岡空港を玄関口として、海外就航先である東アジアを中心に、友好的互恵を基本姿勢にして地域間交流を繰り広げていくなど、分権時代の新しい外交の姿として地域外交を展開してまいります。

富士を仰ぐ本県は、日本のほぼ中央に位置し、人類がつくりあげた東西文明と、美しく豊かな自然とが調和し、「ふじのくに」と称するにふさわしい場の方が備わっています。

「住んでよし 訪れてよし」「生んでよし 育ててよし」「学んでよし 働いてよし」の理想郷づくりに向けて、県民の皆様のご理解と積極的なご参画をお願い申し上げます。ご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

平成二十三年 元旦



日本文化の象徴富士山を有する「ふじのくに静岡県」は、東西文化の調和する日本の真ん中にあり、多彩な地域性が、美しく統一された「和をなす文明」に輝く地域です。本県の潜在力を生かすことにより「住んでよし 訪れてよし 生んでよし 育ててよし 学んでよし 働いてよし」という理想郷に磨き上げることを目指します。

県民だより2月号は、1月30日(日)にお届けします。
県の推計人口/総数3,774,165人(男1,860,519人、女1,913,646人)
(平成22年9月1日現在)

2月23日(水)は富士山の日

鈴木 美玖(下田市立福生沢中学校)

自然豊かな山や海に囲まれた私たちの伊豆では、海底に増えたごみをダイバーが回収しています。身近な自然を大切に、未来に残す活動に私たち一人一人が参加していくことが大切だと考えています。



渡邊 里奈(東伊豆町立熱川中学校)

静岡県の良いところは気候が温暖で県民が優しく、自然が豊かで空気や食べ物がおいしいことだと思います。この恵まれた環境を生かし、「日本一住みやすい安心安全な健康増進県」を目指したいです。



寺林 晃(河津町立河津中学校)

阪神淡路大震災では、近隣住民の協力により多くの方が助かったそうです。東海地震に備えて、私たち中学生と地域住民とが協力し、助け合える人間関係を築くことが一番の防災対策だと考えています。



佐々木 波香(南伊豆町立南伊豆東中学校)

近隣の小中学生と一緒に桜並木のごみ拾いを行い、地域を盛り上げるには私たち中学生の積極的な行動が大切だと思います。清掃など小さなことを積み重ね、もっと地域を盛り上げていきたいです。



高橋 健介(松崎町立松崎中学校)

「こんにちは」、「こんばんは」。あいさつをすれば心が気持ち良くなります。地域の方々へのあいさつ、静岡県を訪れる観光客へのあいさつを広めていくことで、静岡県はもっと活性化したいと思います。



山田 帆奈美(西伊豆町立西伊豆中学校)

小学生から続けている野球をはじめ、私はスポーツをこよなく愛しています。雨の日や夜でも活動できる施設が整い、若者と高齢者が世代を超えて汗を流し、にぎわい活気あふれる未来の静岡県を期待します。



小川 慶輔(熱海市立小嵐中学校)

静岡茶の本当のおいしさを日本全国や海外の人に知ってもらいたいです。各地の空港や駅で静岡茶を試飲してもらったり、お茶を使った新しいグルメを開発すれば、静岡茶は国内外に広がると思います。



高橋 小百合(伊東市立南中学校)

富士山静岡空港を利用した韓国や中国との交流を提案します。韓国語や中国語の先生を招待したり、静岡から先生が訪れたりして交流を深めることで、もう一度アジアを見つめ直すことが重要だと思います。



高島 夏子(伊豆市立土肥中学校)

同級生が県西部に転校しました。私は静岡市より西には行ったことがなく、同じ県なのに遠く感じました。県内の中学生がもっと交流する機会をつくり、お互いの地域のことを伝え、学び合いたいと思います。



佐藤 彰太(伊豆の国市立菰山中学校)

世界遺産登録を目指す富士山に、ごみの問題があることは残念です。マナーの呼び掛けなどのほか、子どもたちから環境問題にかかわる機会を増やすことで、富士山が変われば、意識は変わると思います。



荒木 美緒(三島市立中郷西中学校)

静岡県のおいしい食べ物をもっと広めるために、地域の特産品を使った料理づくりを提案します。食材の消費量と共に地域を訪れる人も増え、農業や商業は活性化し、まちおこしにもつながると思います。



遠藤 大輔(三島市立北上中学校)

高齢者が大勢で暮らせるアパートを造り、幼稚園や保育所と一体化させて子どもたちを見守ってもらえば、高齢者も楽しいし、親も安心して預けられます。県民が助け合って生きる静岡県が僕の理想です。



吉澤 雅登(函南町立東中学校)

地元の生産物を効率的に使うことで、エコにつながる地産地消を推進したいです。スーパーでのコンテスト入賞作品の販売や地産品コーナーの設置などで、まずは多くの人に知ってもらうことが重要です。



鈴木 健太郎(御殿場市立御殿場中学校)

静岡県が他地域の人からあこがれをもって見られるためには、私たち県民が静岡県に暮らす幸せや誇りを感じる事が一番だと思います。自然と人間が調和するふじのくにの良さを大事にしていきたいです。



馬場 有加(御殿場市立御殿場中学校)

富士山がもたらす水は、静岡茶をよりおいしく、ワサビなどの特産物作りにも役立っています。自然豊かな富士山をイメージさせるこの「富士山の水」をアピールし、静岡県の産業に生かしていきたいです。



中 智也(裾野市立深良中学校)

報道番組で富士山のごみ問題を見るたびに、何とかしてごみを片付け、その美しさを守りたいと思います。県民が力を合わせて県全体をそして富士山を徹底的に清掃する「地域美化の推進」を提案したいです。



中井 萌乃(清水町立南中学校)

緑が多く、自然豊かな静岡県。湧水量東洋一の柿田川、日本一の富士山が好きです。この豊かな自然を未来へ残すために、植樹やごみ処理対策などを講じていくことが、私たち静岡県民の使命だと思います。



中村 謙太(長泉町立長泉中学校)

温暖な気候、さまざまな産業、日本のほぼ中心という恵まれた条件を生かした「教育のハブ県・静岡」を提案します。医学、農業、経済、芸術などあらゆる分野を1カ所で学べる充実した環境が僕の理想郷です。



湯山 瑛子(小山町立小山中学校)

静岡県は立地を生かした新産業の開発を排出ガス削減など環境問題との両立で進めていくことが必要だと思います。理想郷をつくるために、私たちが行動を起こして明るい未来を切り開いていきたいです。



齋藤 日向(沼津市立浮島中学校)

学校で人と話すことの大切さと楽しさを学び、ボランティア活動で相手の思いやる心の大きさを学びました。多くの方が交流し、つながり合えば、良い人間関係が生まれ、静岡県が良くなっていくと思います。



丸山 七海(沼津市立大岡中学校)

日本一の富士山、恵まれた海、おいしいお茶。他県から来た私には、発見の連続でした。恵まれた地では人の心も良くなるから、静岡にフラワーユートピアをつくり、気持ちのこもった花で街を飾りたいです。



武藤 瑠(沼津市立大平中学校)

御殿場線に乗った時、迫ってくる大きな富士山に魅了されました。さまざまな角度から富士山を楽しめる長距離のサイクリングロードを造るなど、自然を生かした癒やしの観光県になることを提案します。



上野 真緒里(富士市立岩松中学校)

お茶やワサビ、温室メロンなど日本一の特産物がある静岡県が好きです。農作業のお手伝いなどもらえる地域通貨を特産物の買い物に使える仕組みで、特産物を守り、魅力ある静岡県にしていきたいです。



川上 里奈(富士市立田子浦中学校)

豊かな自然に囲まれ、さまざまな郷土料理や地域ならではの食材が豊富にある静岡県が大好きです。未来を担う私たちが静岡の食文化を大切に守り、多くの人に伝えていくべきだと考えています。



篠原 那由多(富士市立富士中学校)

私は吹奏楽部とプライベートでの管弦楽団活動で音楽の魅力に引き込まれています。音は感情の塊です。クラシックや日本の伝統音楽の普及を推進し、若者の感性が豊かな静岡県であってほしいと願います。



千葉 頌子(富士宮市立北山中学校)

平成21年8月の地震では、県内各地で被害がありました。東海地震はこの何十倍もの大きな被害が予想されます。私たち一人一人が地震への危機感を持ち、対策を講ずれば、被害を少なくすることができます。



吉田 光(富士宮市立大富士中学校)

富士山を大切にすることが増えることを目指して「ふじのくに子ども親善大使」という中学生の使節団結成を考えました。県外の駅などでの手作りパンフレット配布や県外中学生との交流会を実施したいです。



伊藤 鈴華(静岡市立清水第一中学校)

「ふじのくに」としての誇りを持ち、静岡県を未来につなげていく責任と自覚をもった生き方を考えたいと思います。それが、物と心の豊かさを体現し世界中から人々を引き付けることにつながります。



今井 寛子(私立静岡英和女学院中学校)

子宮頸がんの予防ワクチン接種に、公費助成を行ってほしいと思います。ワクチンが高額なため、接種する人はなかなか増えません。女性が健康に赤ちゃんを産めるよう、静岡県でも取り組むべきです。



浦田 美帆(静岡市立安東中学校)

学校でできる環境問題への取り組みとして校庭の芝生化を考えました。CO2の削減、夏の気温上昇緩和になり、はだしで走れて楽しそうです。生徒が植え付けを行えば、私たちも取り組みに参加できます。



小川 彰(静岡市立観山中学校)

体の不自由な人でも安心して生活できる「住みやすいまちづくり」に力を入れるべきです。人と人とのつながりを大切に、バリアフリー社会を実現すれば、多くの人が集う活気ある県になると思います。



庄田 萌夏(静岡市立豊田中学校)

静岡県のおいしくて新鮮な食べ物を大事にしていきたいと思っています。県民に対してその存在感をアピールするとともに、静岡県を訪れる他県の人に食べてもらい、そのおいしさを全国に広めていきたいです。



白井 孝樹(静岡市立清水第七中学校)

他地域の人とかかわりを持つのは難しいことですが、あいさつなら知らない人でも明るく接することができます。あいさつから県全体が人と人とかかわりを大切にする空間となるのが僕の理想郷です。



奈良 将吾(静岡市立清水第四中学校)

三保地区で生産される折戸ナスは徳川家康も好んだといわれます。今、折戸ナス農家は後継者不足で困っています。将来農業に携わる仕事をして、歴史ある折戸ナスを全国に親しまれる野菜にしたいです。



沼野 友里亜(静岡市立長田南中学校)

人は常に支え合いながら生活しています。美しい心を持って必ず幸せがやってくること、「美心来幸」を県民一人一人が常に心に留めて生活し、美しい心を持ってお互いが支え合う静岡県にしたいです。



萩原 圭(静岡市立長田西中学校)

静岡県は自然豊かで歴史があり、お茶、サクラエビなど全国的に有名なものもあります。自然や歴史に「触れ合うこと」と多くの人に静岡ならではの「良さを知ってもらうこと」を大切にしていきたいです。



原 千紘(静岡市立清水袖師中学校)

まず自分の住む県を知り、大切に思う心を持ち、「自然環境日本一」を目指したいと思っています。壊れてしまった自然を元に戻す努力なども、これからみんなで知恵を出し合い、考えていきたいと思っています。



松井 涼太(県立静岡聴覚特別支援学校)

富士山が世界文化遺産になれば多くの人が県内を訪れ、静岡の良いところを知ってもらえると思います。富士山ごみ減量大作戦への参加やごみに対する意識を高め、できることから実践していきたいです。



松村 めぐみ(県立静岡視覚特別支援学校)

すべての人が幸せを感じるためには、障害のある人の立場で考えることが大切です。まずは認めることから始め、理解を深めていき、障害のある人もない人も幸せを感じられる静岡県になってほしいです。



安池 一貴(静岡市立城内中学校)

サッカーは人に感動を与え、人を育て、仲間づくりに大きな力を発揮します。県民が健康で豊かな生活を送り、きずなを持つことができる「サッカーをはじめとするスポーツによる人づくり」を提案します。



大嶋 香穂(焼津市立大村中学校)

ふじのくにのスポーツといえばサッカー。その魅力をもっとアピールしていくために、県民がサッカーに親しみを持てる環境づくりや、富士山静岡空港から他地域へ向けた情報発信を提案します。



濱野 将汰(焼津市立大井川中学校)

平成21年8月の地震では、パニックになり、しばらく身動きがとれませんでした。地震の恐ろしさをあらためて感じ、東海地震に備えて、建物の補強や避難場所の確保、津波対策などの必要性を再認識しました。



見原 航平(焼津市立焼津中学校)

富士山は静岡県の象徴です。富士山が世界文化遺産に登録されるよう、県民みんなが富士山の清掃活動に取り組み、また、県全体が美しくなるよう運動し、みんなから愛される静岡県にしていきたいです。



伊藤 ひかる(藤枝市立広幡中学校)

世代を超えた一人一人の意見を聴き、それぞれの立場を知る姿勢が今必要ではないでしょうか。問題を話し合う時にいろいろな目線からの意見を取り入れていけば、静岡県はみんなの理想郷になると思います。



志村 弘樹(藤枝市立西益津中学校)

静岡県の自慢といえばサッカー。リーグチームも二つあり、プロ選手も多い県です。ワールドカップに使われたエコスタジアムもあります。サッカー環境の良い静岡がもっと有名になることを望みます。



杉山 遼太郎(藤枝市立高洲中学校)

テレビなどで地球温暖化が報道されていますが、身近に感じていませんでした。しかし、未来の私たちの子孫のために、植林や自然保護活動の推進などの対策を考えました。未来を守るのは私たちです。



大池 由莉(島田市立島田第一中学校)

静岡県の「富士山があつてきれい」というイメージを崩さないよう、環境に対し積極的に取り組みたいです。まずは身近な場所の掃除を行ったり、友達に呼び掛けたりして、仲間を増やしていきたいです。



登澤 健吾(島田市立川根中学校)

僕の家はお茶農家です。都会ではおいしいお茶が飲まれていないと聞きます。お茶のおいしさを都会の人たちに分かってもらい、普段でもお茶を飲んでもらえるように、知恵を出し合っ考えていきたいです。



西川 寛人(牧之原市立相良中学校)

静岡県の自然の象徴といえば富士山です。富士山の良さや自然の美しさを知ってもらえるよう、登山しながら学ぶ教室の開催や、CM、新聞広告などでアピールすれば、世界文化遺産に近づくとおもいます。



中園 萌(吉田町立吉田中学校)

中学校の窓から四季折々の富士山を仰ぎ見るたび、静岡県に生まれた幸せを感じています。富士山の世界文化遺産を目指す県民として私たちに何ができるかを、総合的な学習時間などで深めていきたいです。



赤堀 彩絵子(掛川市立大浜中学校)

県内に暮らしている外国人から見れば、日本人との間に高い壁があるようです。県民が意識を変え、国際性を身に付けるために、外国の中学生との交流会ができれば、国際性に向け一歩踏み出せると思います。



丸田 真帆(私立常葉学園菊川中学校)

静岡県の魅力はさまざまな農産物や産業、温暖な気候、優しい人々、そして美しい富士山です。私は「富士山を世界遺産にしてみせる」と決意しました。環境について真剣に考え、日々努力していきます。



中西 祐香(川根本町立中川根中学校)

小学5年生の時から国指定重要無形民俗文化財のヒーイ踊りを踊っています。少子化で踊り子も少なくなっていますが、故郷の伝統、文化をしっかりと引き継ぎ、伝承の輪を広げていきたいと思ひます。



橋本 拓也(御前崎市立浜岡中学校)

御前崎市の海岸では、ハマエンドウなどの草花や産卵するアカミガメに出会えます。この海岸や海を守るため、海岸清掃に加え、環境にやさしい生分解性プラスチックへの転換も進めるとおもいます。



金子 このみ(磐田市立向陽中学校)

静岡県の豊かな自然や野生動物を守っていくための活動が必要だと思います。各地域の活動の情報交換や提案を県全体で行い、「できることは今すぐやろう」を合言葉に環境問題に取り組みたいです。



岩本 未来(浜松市立曳馬中学校)

静岡県にはたくさんの自然がありますが、それを当たり前と思わず大事に守らなければなりません。そのために、ごみのポイ捨てをしない、見つけたら積極的に拾うなど、みんなで協力して頑張りたひです。



金原 良樹(浜松市立佐久間中学校)

緑豊かな自然と伝統芸能のある佐久間が好きです。地域を元気にしたいと、「日本一の立ち止まりあいさつ」に取り組んでいます。多くの人に木の温もりや魅力を伝え、この地域を盛り上げていきたいです。



澤村 南斗(掛川市立原野谷中学校)

静岡県の豊かな自然を体感するキャンプと、環境に配慮した風力発電施設の見学などを組み合わせたエコキャンプを提案します。これにより、自然保護を学び、自然の大切さを実感できればいいなと思ひます。



齊藤 碧(菊川市立菊川西中学校)

富士山を世界文化遺産に登録するために、「富士山の日」を県民全体で富士山について考える機会としていきたいです。ごみの問題では、当たり前のできる常識を身に付けることが大切だと思ひます。



伊藤 仰津紀(浜松市立曳馬中学校)

サッカー県選抜の遠征で韓国を訪れ、文化の違いや国外から見た静岡県の印象を肌で感じました。静岡の良さを国内外に発信し、また、多くの体験をするために、富士山静岡空港を最大限に活用したいです。



西野 さかえ(浜松市立江南中学校)

オーケストラの演奏を聴いて感動すると同時に、演奏している人たちの努力を感じました。子どもたちが大きな夢に向かって頑張れるように、「一流の技術に触れる機会」を増やすことを提案します。



服部 公輔(浜松市立佐鳴台中学校)

ユニバーサルデザインを取り入れるなど、お年寄りや障害のある方に配慮した「みんなに優しい地域づくり」を進めたいと思ひます。僕たちも学校でも呼び掛けるなど、できることから実行していきます。



松井 勇仁(袋井市立浅羽中学校)

静岡県の自然の豊かさが好きです。いろいろな所に落ちているごみは自然の美しい景観を汚しています。ごみを拾い、自然を、町をきれいにする活動をもっと盛んにして、美しい自然を守ってきたいです。



阿部 剛大(磐田市立豊田南中学校)

雄大な富士山、多くの動植物が生息する桶ヶ谷沼など、静岡県は美しい自然に恵まれています。自然の恩恵を当たり前とせず、県民一人一人が財産である自然を守ろうという意識が大切だと思ひます。



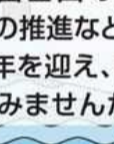
鈴木 佑希穂(浜松市立浜北北部中学校)

静岡県にはおいしく有名なものがたくさんあります。今あるものを大切にしながら、幅広い世代に好まれる新しい食べ物を作り、食文化として発信すれば、他県の人、もっと静岡が好きになるとおもいます。



山崎 礼夏都(私立浜松開誠館中学校)

人と人との交流の場を増やすことが大切です。そのためには、楽しく過ごせる公園をたくさん造ること。また、定期的に地域ごとでレクリエーション大会を開けば、世代を超えたつながりができるとおもいます。



山本 祐輔(浜松市立北星中学校)

自動車や自転車の事故を減らすために、交通安全教室を定期的に行うこと、歩行者・自転車専用道路を少しでも多くすることを提案します。一人一人のモラル向上に向けた啓発が何より大切だと思ひます。



齋藤 宏樹(磐田市立福田中学校)

静岡県には環境の先進県を目指してほしいです。風車の設置やエコカーなどを推進し、国内外の環境先進地域と姉妹提携を結び、交流を図ることで、日本を代表するエコの県になれると思ひます。



野末 侑希(森町立旭が丘中学校)

静岡県のおいしいお茶をもっとたくさんの人に知って、飲んでもらいたひです。そのためには、富士山静岡空港を利用し、たくさんの国や人と交流すれば、もっと静岡のことを知ってもらえると思ひます。



鈴木 愛実(浜松市立中郡中学校)

富士山は静岡県の誇りです。その素晴らしさを多くの人に伝えることで、世界文化遺産への登録につながりたいと思ひます。富士山を訪れる人が増えれば空港も活性化し、経済効果も期待できるとおもいます。



山本 夕衣奈(湖西市立白須賀中学校)

ごみを捨てる自分勝手な行動が、大きな環境破壊や生き物の絶滅などの被害につながります。みんなの力で大切な自然や生き物を残していきましょう。解決には一人一人の意識を変えていくことが必要です。



花岡 築(浜松市立篠原中学校)

僕たちの地域では中田島砂丘のごみを拾う「ウエルカメクリーン作戦」を実施しています。一人一人が当事者意識を持つことが大切です。自然を守る活動を積極的に行い、ふじのくにをみんなで守りましよう。



鈴木 大賀(私立聖隷クリストファー中学校)

県内他地域の市町を訪問し、お互いの生活や文化、産業などを学び合う交流会を開きたいです。地域同士が仲良くなり、県全体を深く知り、好きになることで、静岡県を誇りに思うことができるとおもいます。



鈴木 佑希穂(浜松市立浜北北部中学校)

静岡県にはおいしく有名なものがたくさんあります。今あるものを大切にしながら、幅広い世代に好まれる新しい食べ物を作り、食文化として発信すれば、他県の人、もっと静岡が好きになるとおもいます。



山本 祐輔(浜松市立北星中学校)

自動車や自転車の事故を減らすために、交通安全教室を定期的に行うこと、歩行者・自転車専用道路を少しでも多くすることを提案します。一人一人のモラル向上に向けた啓発が何より大切だと思ひます。



山本 祐輔(浜松市立北星中学校)

自動車や自転車の事故を減らすために、交通安全教室を定期的に行うこと、歩行者・自転車専用道路を少しでも多くすることを提案します。一人一人のモラル向上に向けた啓発が何より大切だと思ひます。



花岡 築(浜松市立篠原中学校)

僕たちの地域では中田島砂丘のごみを拾う「ウエルカメクリーン作戦」を実施しています。一人一人が当事者意識を持つことが大切です。自然を守る活動を積極的に行い、ふじのくにをみんなで守りましよう。



松本 奈々(浜松市立北星中学校)

静岡県の将来を担う私たちは、はっきりとしたビジョンを持つことが大切です。私には女優になる夢があります。夢がかなったら、静岡の隠れた名所をPRしたり、文化交流で地域活性化を図りたいです。



山崎 礼夏都(私立浜松開誠館中学校)

人と人との交流の場を増やすことが大切です。そのためには、楽しく過ごせる公園をたくさん造ること。また、定期的に地域ごとでレクリエーション大会を開けば、世代を超えたつながりができるとおもいます。



山本 祐輔(浜松市立北星中学校)

自動車や自転車の事故を減らすために、交通安全教室を定期的に行うこと、歩行者・自転車専用道路を少しでも多くすることを提案します。一人一人のモラル向上に向けた啓発が何より大切だと思ひます。



山本 祐輔(浜松市立北星中学校)

自動車や自転車の事故を減らすために、交通安全教室を定期的に行うこと、歩行者・自転車専用道路を少しでも多くすることを提案します。一人一人のモラル向上に向けた啓発が何より大切だと思ひます。



こども県議会発

みんなであつくる ふじのくに

昨年8月21日に「県民の日」の記念行事として、県内の各市町から74人の中学2年生が集まり、それぞれが思い描く静岡県の未来像や夢を熱く語り合いました。富士山の世界文化遺産登録や環境問題、食文化の推進など、ふじのくにづくりの貴重な意見です。新年を迎え、あらためて静岡県の未来について考えてみませんか。(敬称は略しました)

ホームページ「情報ひろば」もご利用ください。ここに載っていない情報もあります
<http://www2.pref.shizuoka.jp/ALL/johohiroba.nsf/>

情報ひろば

北方領土返還要求静岡県民大会

北方領土への理解を深め、早期返還に向けた機運を高める

とき/1月26日(水) 13時~15時30分

会 会館文化会館アエル(菊川市)

当日直接会場へお越しください

☎北方領土返還要求静岡県民会議

☎054(252)0620

県医師臨床研修病院(初期・後期) 合同説明会in静岡

県内の臨床研修病院による、研修医募集の合同説明会

とき/3月26日(土) 13時~17時

会 グランシップ(静岡市駿河区)

対象/全国の医学生、研修医

締切/3月26日(土) 12時

申・ホームページの応募フォームへ入力

県地域医療課 ☎054(221)2867

<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-450/jinzai/rinsyou/setsumeikai.html>

冬の富士山麓・アニマルトラッキング

真冬の富士山麓で育つ草木の自然観察や、雪の上に残る動物の足跡を観察

とき/2月13日(日) 9時~14時

会 富士山ふれあいの森林(富士宮市)

定員/30人(抽選)小学生は保護者同伴

締切/2月7日(月) 消印有効

申・住所、氏名、年齢、電話番号をハガキ、電話、FAXまたはEメールで

〒416-0906 富士市本市場44-1-1

県富士農林事務所

☎0545(65)2202 FAX0545(64)8430

E fuji_mori@pref.shizuoka.lg.jp

県民俗芸能フェスティバル

「海」での漁や交流の中で生まれ、伝えられてきた民俗文化財を披露・紹介

とき/1月30日(日)

13時30分~16時30分

会 沼津市民文化センター

当日直接会場へお越しください

☎県文化財保護課 ☎054(221)3183

県武道館「武道始め」

9種の武道が一堂に会して演武を行う。柔道金メダリスト山下泰裕さんの講演会も開催

とき/1月8日(土) 10時30分~15時15分

会 県武道館(藤枝市)

当日直接会場へお越しください

配布/県庁および藤枝、島田、焼津市内の市役所、公民館など

☎県武道館 ☎054(636)2332



その他

県税の納税方法が増えました

1月からPay-easy(ペイジー)に対応した金融機関のインターネットバンキングやATMなどで納税できるようになりました。また、不動産取得税などもコンビニエンスストアで納税できるようになりました
 ☎県税務課 ☎054(221)2974

住宅の耐震補強に30万円緊急支援

23年3月末までに住宅の耐震補強の補助金交付決定を受けた方に限り、最大「現行の補助額+30万円」の補助が受けられます
 ☎市町の建築担当課または県建築安全推進課 ☎054(221)3320

お得な情報は「ふじのくにエコショップ宣言」ホームページから

規格外品を安く販売するなど、環境に優しい商品やサービスを扱うお店を「ふじのくにエコショップ宣言」ホームページで紹介しています
 ☎県廃棄物リサイクル課 ☎054(221)2137
<http://ecoshop.pref.shizuoka.jp>

巡回交通事故相談

とき	会場
1/11(火)	函南町役場
1/12(水)	熱海市役所
1/21(金)	牧之原市役所榛原庁舎
1/28(金)	下田市役所

◎10時~15時 事前予約制(原則2日前まで受け付け)、無料、秘密厳守 申 各市町
 ☎県交通事故相談所 ☎054(202)6000

薬物依存相談、アルコール依存相談

豊富な知識と支援経験を持つ相談員が相談に応じます。秘密厳守(要電話予約)
 とき/1月24日(月) 13時~17時
 対象/薬物依存、アルコール依存に悩む方と家族 定員/薬物依存2件、アルコール依存3件(いずれも先着)
 会・県精神保健福祉センター(静岡市駿河区)
 ☎054(286)9245

県立中央図書館休館のお知らせ

蔵書点検を実施するため本館を休館します。返却は、当館ブックポストにお願いします。グランシップ「えほんのひろば」(静岡市駿河区)は休まず開館します
 とき/1月24日(月)~2月3日(木)
 ☎県立中央図書館 ☎054(262)1246



離転職者・在職者訓練

地区	訓練	職種	定員	期間	会場	募集期間
東部	離転職	溶接	3	2/8~7/19(昼6カ月)	沼津テクノカレッジ(沼津市)	1/20まで
		医療ビジネス	20	3/10~6/9(昼3カ月)	ニチイ学館富士中島教室(富士市)	1/7~2/10
		ビジネスPC	20	3/11~6/10(昼3カ月)	静岡ビジネス学院沼津校(沼津市)	1/7~2/10
中部	在職	ホームヘルパー介護事務	20	2/22~6/15(昼4カ月)	静岡福祉医療専門学校(静岡市駿河区)	1/11~2/1
		ガス溶接技能講習	10	2/16・17(昼2日)	清水テクノカレッジ(静岡市清水区)	1/5~2/6
		研削と石取替等特別教育	15	3/2・3(昼2日)		1/19~2/16
		機械基礎講習/普通旋盤作業	6	2/23~25(昼3日)		1/10~2/9
		エクセル2007マクロ/VBA	8	2/21~3/8(夜8日)		1/4~2/4
		イラストレータ(入門)	10	2/24・25(昼2日)	1/12~2/9	
西部	離転職	ビジネスPC活用	20	2/15~5/13(昼3カ月)	オーザパソコンスクール(菊川市)	1/14まで
		医療・調剤事務	20	2/10~5/9(昼3カ月)	ニチイ学館浜松校(浜松市中区)	1/14まで
		NC旋盤プログラム	12	1/31~2/8(夜6日)	浜松テクノカレッジ(浜松市東区)	受付中(先着順)
	アクセス実践	15	1/17~24(夜5日)			
	危険予知訓練(KYT)	10	1/15・16(昼2日)			
	エクセル応用	15	1/11~18(夜5日)			
	三次元機械CAD	10	2/7~22(夜9日)			
	人の扱い方	10	1/24~26(夜3日)			
	在職	ガス溶接	30	1/12・13(昼2日)		

掲載の職種以外にも募集を行っている場合がありますので、各テクノカレッジへお問い合わせください
 申 離転職者訓練:最寄りのハローワーク

在職者訓練:各地区のテクノカレッジ(技術専門学校)
 ☎《東部》沼津テクノカレッジ ☎055(925)1071 <http://www.numazu-vc.ac.jp>
 《中部》清水テクノカレッジ ☎054(345)2032 <http://www.shimizu-tc.ac.jp>
 《西部》浜松テクノカレッジ ☎053(462)5602 <http://www.hamamatsu-tech.ac.jp>

県からのお知らせが地デジデータ放送で入手できます

県からのお知らせを地上デジタルテレビのデータ放送でお届けしており、いつでもご覧いただけます。1月から毎週更新しています

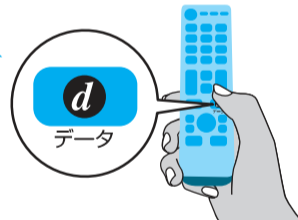
静岡県からのお知らせをご覧になるには

- NHK総合(デジタル1チャンネル) 視聴中に**
1. リモコンの「d(データ)」ボタンを押す
 2. 「地域情報と地震防災」を選択して「決定」を押す
 3. 「静岡県のお知らせ」を選択して「決定」を押す



SBSテレビ(デジタル6チャンネル) 視聴中に

1. リモコンの「d(データ)」ボタンを押す
2. 「地域の暮らし」を選択して「決定」を押す



☎県広報課 ☎054(221)2231

県広報テレビ番組

しずおか情報ナビ 週刊ふじのくに



SBSテレビ

毎週土曜日 朝9時25分~28分

暮らしに役立つ情報を「ポップ」で「軽快」な雑誌感覚でお届けする情報番組を放送中です
 新年は1月8日(土)から放送します

県民だより こちらで入手できます



ローソン、セブン-イレブン、ファミリーマート県内全店舗
 市役所、町役場、公民館
 大学、短期大学、専門学校 など

※県ホームページからもご覧になれます <http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-110b/index.htm>

困ったな...どこへ相談したらいいんだろう?あなたの困りごとに応じた専門の相談窓口を紹介します
 相談窓口案内 ☎054(221)2292(ふじのくに) 平日8時30分~18時
 (携帯電話) http://www.pref.shizuoka.jp/m/koe_soudan/index.html

県政へのご意見を
お待ちしております

県民のごえ
担当制度

県庁の全課(室)、また
県のすべての出先機関
にはそれぞれ、県民の
ごえ担当者がおります
ので、お気軽にどうぞ

広報課
県民の
ごえ室

〒420-8601
 県広報課県民のごえ室あて
 ☎054(221)2235
 FAX054(221)2419
 E koe@pref.shizuoka.lg.jp



だより堂

BOOKS

<小学校高学年以上>

ルガルバンダ王子の冒険

キャシー・ヘンダソン 再話/ジェイン・レイ 絵/百々祐利子 訳/岩波書店2,100円 74ページ
 今から5000年以上前に生まれた、世界で最も古い物語の一つであるルガルバンダ(小さな王)と呼ばれた少年の冒険物語です。古代メソポタミアの地にウルクという豊かな都がありました。王の末息子として父や兄たちと戦いの旅に出たルガルバンダは、霊鳥アンズーや愛と戦いの女神の助けを得て、平和を勝ちとる大役を果たします。他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性をはぐくむ作品です

この本を抽選で **5** 人の方にプレゼントします!

応募方法は、「ルガルバンダ王子の冒険」、住所、氏名、年齢、電話番号、だより堂へのご意見を明記して、ハガキの方は〒420-8601(住所不要)県社会教育課☎054(221)3313>へ、Eメールの方は(dayorido@pref.shizuoka.jp)へ。締め切りは1月11日(火)必着

※だより堂は、県が優良推奨図書として青少年に推奨した本から紹介しています
 昨年度推奨した図書のパンフレットをご希望の方は、「パンフレット希望」とご記入ください

情報ひろば



募集

学生会館富士寮入寮者

対象／県内に自宅があり、東京都周辺の大学・短大などの昼間部に入学する男子学生
在寮期間／1年間(延長可)
定員／15人(選考)
受付／1月10日(月・祝)～3月10日(木)
申・圖住所、氏名、年齢、電話番号を電話で(財)静岡県学生会館富士寮(東京都文京区)
☎03(3941)0584

県消費生活モニター
(兼食品表示ウォッチャー)

消費生活および食品表示に関するご意見や情報をお寄せいただくモニター
対象／23年4月1日時点で、県内在住の満20歳以上の方
定員／100人(選考)
締切／1月31日(月)消印有効
申・圖住所、氏名、年齢、電話番号、性別、職業、県および官公庁モニター経験の有無、モニター制度を知ったきっかけ、200文字以内の応募動機をハガキ、FAX、Eメールで
〒420-8601 県民生活課
☎054(221)2175 **☎**054(221)2642
Eshohi@pref.shizuoka.lg.jp



講座・講演会

ふじのくに物流シンポジウム

本県の交通基盤を生かした物流のあり方や物流産業の発展の可能性について考える
とき／1月28日(金)13時～16時15分
会グランディエールブケーカイ(静岡市葵区)
定員／250人(先着)
申・圖氏名、電話番号、所属(勤務先、学校など)を電話、FAX、Eメールで
県地域政策課
☎054(221)3201 **☎**054(271)5494
Ekikaku_chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

公益通報者保護法説明会

法令違反を通報した労働者に対する解雇など不利益な取り扱いを禁止する制度を説明
とき／1月24日(月)10時～12時
会あざれあ(静岡市駿河区)
対象／事業者、労働者、行政機関職員など
申・圖氏名、職業を電話、FAX、Eメールで
県広報課県民のこえ室
☎054(221)2235 **☎**054(221)2419
Ekenminnokoe@pref.shizuoka.lg.jp

電気通信サービス
安心・安全利用セミナー

インターネットなど電気通信サービスにかかわるトラブルや犯罪について学ぶ
とき／2月4日(金)13時30分～16時30分
会あざれあ(静岡市駿河区)
定員／80人(先着)
申・圖氏名、電話番号、団体名および所属(個人の場合は個人と記載)をハガキ、FAX、Eメールまたはホームページで
〒420-8601 県情報政策課
☎054(221)3679 **☎**054(250)2384
Ei-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp
HPhttp://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-330/index.htm

しずおか380万人の農山村づくり
シンポジウム

元気な農山村づくりを目指して、先進事例の講演や協働活動の表彰などを行う
とき／1月27日(木)13時～16時30分
会静岡市民文化会館(静岡市葵区)
定員／300人(先着) **受付**／1月4日(火)～
申・圖住所、氏名、年齢、電話番号をハガキ、電話、FAXまたはEメールで
〒420-8601 県農地計画課
☎054(221)2723 **☎**054(221)2449
Enoukei@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県の人づくり活動発表会
「家庭・地域・学校で進める人づくり」

山田辰美さんのコーディネートによる、県内の人づくり活動の発表とトークセッション

とき	会場
1/25(火)	県浜松総合庁舎(浜松市中区)
1/28(金)	県東部総合庁舎(沼津市)

◎13時30分～15時30分
定員／各80人(先着)
配布・申・圖住所、氏名、電話番号、希望会場、参加人数を電話、FAX、Eメールで 県大学課
☎054(221)3304 **☎**054(221)2905
Edaigaku@pref.shizuoka.lg.jp

8020推進・静岡県大会 in 掛川・
菊川・御前崎

アンチエイジングの宝田恭子さんの講演「8020で美しく年齢をかさねる」など
とき／1月22日(土)13時～16時
会掛川市生涯学習センター
定員／700人(先着)
配布・申・圖住所、氏名、職業を電話、FAXで
県歯科医師会
☎054(283)2591 **☎**054(283)3590

記号は 申申し込み 圖問い合わせ 会会場 Eメール 冊ホームページです
 ◎は項目の共通事項です。住所が行だけの場合は特定番号です。住所を省略しても届きます

食品表示セミナー

JAS法、景品表示法の食品表示の見方や新しい産地表示制度を紹介

とき	会場
2/15(火)	あざれあ(静岡市駿河区)
2/16(水)	三島市民文化会館
2/17(木)	アクトシティ浜松研修交流センター(浜松市中区)

◎13時30分～15時30分
定員／各50人(先着)
配布／県ホームページ、各県民生活センター
申・圖住所、氏名、電話番号、希望会場をFAX、Eメールで 県民生活課
☎054(221)2178 **☎**054(221)2642
Eshohi@pref.shizuoka.lg.jp

公開講座「老いをどう生きるか」

最期まで自分らしく在宅で暮らすために、老いについて考えるシンポジウム
とき／3月12日(土)13時～16時
会静岡市女性会館(静岡市葵区)
定員／200人(先着)
申・圖住所、氏名、年齢を往復ハガキで
〒424-0842 静岡市清水区春日1丁目2-12
訪問看護ステーション清水 **☎**054(355)1511

協働事例発表会

「協働」をテーマとした県内各地の事例紹介や交流会、パネルディスカッションなど
とき／2月11日(金・祝)10時30分～16時30分
会もくせい会館(静岡市葵区)
定員／300人(先着)
申・圖住所、氏名、電話番号をハガキ、電話、FAXまたはEメールで
〒421-0122 静岡市駿河区用宗1丁目10-1
県建設技術監理センター
☎054(268)5004 **☎**054(258)6030
Egjyutsu-center@pref.shizuoka.lg.jp



試験

県立漁業高等学園(全寮制1年間)

漁業に関する技術や資格を身に付ける
試験日／2月18日(金)
対象／中学校卒業以上30歳以下の心身ともに健康で、県内の漁業に就職する意志のある方
定員／20人(選考)
受付／1月20日(木)～2月10日(木)消印有効
会・**配布**・申・圖出願書類を郵送、持参で
〒425-0033 焼津市小川3747-2
県立漁業高等学園 **☎**054(627)0219

県立3病院看護職員募集
(23年度採用/第3期)

県立総合病院、こころの医療センター、こども病院に勤務する看護職員
試験日／2月13日(日)、14日(月)
会県立総合病院(静岡市葵区)
締切／2月1日(火)消印有効
配布／県立3病院、県民サービスセンター、県総合庁舎、県立中央図書館またはホームページから印刷
申・圖受験申込書を郵送、持参で
〒420-8527 県立病院機構本部
☎(0120)417451または
☎054(200)1611
HPhttp://www.shizuoka-pho.jp



催し

「富士山の自然」特別展

富士山を身近に感じていただくため、県が収集する自然史資料などを展示(要入館料)
とき／4月4日(月)まで 9時～17時
会・**圖**東海大学自然史博物館(静岡市清水区)
☎054(334)2385

平和宣言都市と県との共同による
パネル・写真リレー展

広島・長崎や第五福竜丸における原子爆投下の惨状などを写真パネルで展示

とき	会場
1/6(木)～14(金)	県庁別館(静岡市葵区)
1/18(火)～21(金)	三島市役所
1/26(水)～30(日)	富士市立中央図書館
2/3(木)～6(日)	沼津市立図書館
2/9(水)～13(日)	県東部地域交流プラザパレット(沼津市)
2/15(火)～18(金)	御殿場市役所
2/22(火)～25(金)	富士宮市役所

圖県民生活課 **☎**054(221)3642

あざれあ新春交流会

地域や団体で活発に活動するための情報発信・情報交換を行い、交流を深める
とき／1月28日(金)13時30分～16時30分
会あざれあ(静岡市駿河区)
対象／あざれあ講座の受講生、地域で活動している方など **定員**／80人(先着)
申・圖住所、氏名、年齢、電話番号、託児希望の有無を電話、FAX、Eメールで
県男女共同参画課
☎054(221)2824 **☎**054(221)2941
Einfo@azarea.pref.shizuoka.jp

台湾ランタン祭で
国際デビューしませんか?

台湾のランタン祭は500万人が訪れる台湾一のビッグイベントです。富士山静岡空港発着のチャーター便で、オープニングイベントに参加し、踊りなどのパフォーマンスを行う団体を募集します。日ごろの練習の成果を国際舞台上で発表してみませんか?

とき／2月17日(木)
【旅行期間】2月16日(水)～19日(土)
締切／1月21日(金)
費用／自己負担(旅程により異なりますのでお問い合わせください)
申・圖所在地、団体名、電話番号、代表者氏名をFAXで
県空港利用政策課
☎054(221)3524 **☎**054(221)2542

一人で悩まず、
認知症コールセンター
☎0545(64)9042へ
相談を

認知症の方やその家族が抱える悩みや疑問は、医療や介護など多岐にわたります。認知症コールセンターでは、介護経験のある相談員が親身に相談に対応しています。認知症のことで困ったり、悩んでいる方、一人で悩まずお気軽にご相談ください

相談時間／毎週月、木、土曜日(祝日および年末年始を除く)
 10時～15時
圖県長寿政策課 **☎**054(221)2336

警察音楽隊
定期演奏会

入場券が必要です

とき／2月23日(水)18時～20時(当日の進行により延長あり)
会静岡市民文化会館(静岡市葵区)
定員／1700人(抽選)
受付／1月4日(火)～7日(金)消印有効(応募多数の場合抽選)
申・圖住所、氏名、電話番号、入場希望人数(1枚につき2人まで申し込み可)を往復ハガキで
〒424-0055 静岡市清水区吉川373-1
警察音楽隊 **☎**054(271)0110
HPhttp://www.police.pref.shizuoka.jp/annai/ongakutai/

Shizuoka My Style

イベント & ニュース

ワンコインでポカポカ湯巡り

道の駅花の三聖苑かじかの湯

松崎町大沢20-1

道の駅の敷地内にある日帰り温泉。アルカリ性単純温泉の露天風呂と岩風呂があります。直径11メートルの花時計からは毎正時ごとに違う曲が流れます。中学生以上500円、小学生300円、小学生未満無料。9時～20時(受付は19時30分まで)。無休。 ☎0558(42)3420



湯らっくすのゆ

伊豆の国市長岡157-5

肌に優しいアルカリ単純温泉の源泉掛け流し。お湯の温度は高めです。隣接する湯らっくす公園には足湯や温泉水の飲泉所があります。中学生以上300円、小学生200円、小学生未満無料。6時～10時、13時～21時(受付は各終了時間の30分前まで)。毎週火曜休業。タオル、石けんなどは持参ください。 ☎055(948)0776

ヘルシーパーク裾野

裾野市須山3408

露天風呂と内湯から富士山が望めます。泉質はアルカリ性で美肌効果があるといわれ「美人の湯」と命名されました。中学生以上500円、小学生250円、小学生未満無料。10時～21時(受付は20時30分まで)。利用は、3時間まで。毎週木曜および1月1日休業。 ☎055(965)1126



静岡市口坂本温泉浴場

静岡市葵区口坂本652

露天風呂も大浴場もナトリウム炭酸水素塩泉で、老廃物を洗い流し肌がすべすべになる「美人泉」といわれています。湯上がり後は大広間で休憩もできます。中学生以上280円、3才以上100円、3才未満無料。9時30分～16時30分(受付は16時まで)。毎週水曜および1月1日、2日休業。 ☎054(297)2155

森の都温泉 ならこの湯

掛川市居尻179

清流と森に囲まれたキャンプ場に併設する、源泉100%の温泉です。毎週土曜・日曜は地元の野菜・漬物などを販売する朝市も開催。中学生以上500円、3才以上300円、3才未満無料(おむつのお子さんは入浴不可)。10時～21時(受付は20時30分まで)。第1・第3火曜および1月1日休業。 ☎0537(20)3030



みんなのひろば

◆12月号の「県政この1年」を見て、知らない出来事が多く、自分がいかに地域のことに関心がないか、あらためて分かりました。今後も県民だよりを参考にしたいです。
牧之原市 小杉 ちはるさん

◆富士山静岡空港の無料駐車場は良いことだと思うので、続けてください。空港内に県内各市町を広報するコーナーをつくり、特産品をPRすれば空港に人が集まると思います。
富士市 藤澤 國治さん

◆県民だよりを初めて読みました。今の静岡県がよく分かり、これからの静岡県を引っ張っていく若者に、とても有益だと感じました。

◆真っ白に雪で覆われている富士山を見ました。何げなく毎日見ている景色ですが、これってとても幸せなことなんだって思いました。

焼津市 村松 智美さん

沼津市 山本 ひふみさん

クロスワードパズル

問題 クロスワードを解いて、□の6文字を並べ替えると、ある言葉になります。⑬が最初の文字です。さて、何でしょう。
ヒント 表紙をご覧ください

① □	②	③	④	
		⑤ □	⑥	
	⑦			⑧ □
⑨		⑩		⑪
⑫		⑬ □	⑭	
		⑮	⑯ □	⑰
⑲	□		⑳	

あけまして
おめでとう



タテのカギ

- ① やじさん、きたさんで有名な物語は、「東海道中〇〇栗毛」
- ② 民話かちかち山で、悪いタヌキを成敗した動物は?
- ③ まさかり担いだ〇〇太郎は、小山町の人気者
- ④ 北海道にある「〇〇蹄山」の別名は蝦夷富士
- ⑤ 箱根西麓のバレイショを使ったB級グルメ、三島〇〇〇〇
- ⑥ 日本一の湧水量ともいわれる、清水町にある〇〇〇川湧水群
- ⑦ 食材の宝庫静岡県の農林水産物は〇〇芸品
- ⑧ ごみ減量に有効な3Rはリデュース、〇〇〇〇、リサイクル
- ⑨ 県民だよりは、ここでも入手できます。ヒントは6面
- ⑩ 森町特産の果物です。「〇〇食えば鐘が鳴るなり法隆寺」
- ⑪ ハワイの踊り、〇〇ダンス
- ⑫ 戦いに勝ったときにあげる掛け声、〇〇どき



ヨコのカギ

- ① 富士山静岡空港から、〇〇〇〇で海外へ飛び立ってます
- ② 静岡県が目指すのは、住んで〇〇訪れて〇〇の理想郷
- ③ 鳴き声が月日星ぼいぼいと聞こえる静岡県の県鳥、〇〇〇〇鳥
- ④ お出掛けの際は、〇〇を掛けるのを忘れずに
- ⑤ 県民だよりで協働事例を紹介するコーナー、しずおか場〇〇最前線
- ⑥ 静岡県は中国〇〇〇〇省と今年友好提携29年目を迎えます
- ⑦ 海、山などの〇〇〇な自然があふれる静岡県
- ⑧ 弱いところの例え「ここがわたしのアキレス〇〇」
- ⑨ 静岡県を応援する「ふじのくに応援〇〇金」
- ⑩ きれいな街を目指して、はじめよう環境〇〇運動
- ⑪ スポーツは〇〇書きのないドラマといわれます
- ⑫ 外国から日本に来ること



40人にプレゼント*メロンと牛肉のセット

応募期限 1月11日(火)必着

正解者の中から抽選で40人の方に、静岡県温室農業協同組合のご協力による「静岡温室メロン」(1個)と、しずおか農水産物認証を取得している峯野牧場のご協力による「牛肉すき焼き用」(400g)をセットでお送りします。

応募先 〒420-8691 郵便事業(株)静岡支店私書箱第1号「県民だよりクイズ係」
応募方法 答えと郵便番号、住所、氏名、年齢(学年)、職業、電話番号を明記、ハガキまたはEメール(quiz@pref.shizuoka.lg.jp)で。今月号の感想や県政へのご意見、ご要望、身近な話題、富士山静岡空港を利用した感想などもお書き添えください。なお、感想等はみんなのひろばでご紹介する場合があります。
※ハガキにはデコレーションシールをはらないようにお願いします。
当選者の発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。



◆12月号の答え ①ファルマ 応募総数1,391通、正解1,284通の中から20人の方に、「ふりーらフルーラ」をお送りします。

